

提出  
順番

No.  
9

平成 30 年 2 月 23 日  
午前・~~午後~~ 3 時 55 分受領

平成 30 年 2 月 23 日

幕別町議会議員 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 中 橋 友 子 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
非正規職員の雇用改善について	<p>1980年代後半より増え続けている非正規労働者は、今や働く者の4割にもものぼり、2000万人を超えています。その多くが有期労働契約による不安定雇用で低賃金が許容され、厚労省の2016年調査では男性の22%、女性は58%が非正規労働者であると報告されています。</p> <p>また、「管制ワーキングプア」が問題とされているにもかかわらず、自治体における非正規労働者も、全国で64万3千人(2018年)、2005年比で19万人も増え、正規の地方公務員数はピーク時(1994年)から54万人も減少しています。政府は「景気は回復している」と発表していますが、この5年間の実質賃金は4.1%も下がり、貧困との格差が拡大し、景気回復を実感できないのが現状です。不安定雇用を無くし、安心できる雇用の確保は、まちづくりにおいても欠かせない課題です。</p> <p>幕別町においても非正規職員は相当数にのぼり、行政サービスの提供に大きな役割を果たしています。これまで職種によっては日給制から月給制へ、休暇取得や時間給の引き上げなど処遇改善に取り組んできましたが、さらに仕事の内容も責任も十分に評価し、「同一労働同一賃金」の原則に立ち、無期雇用の拡大などを行い不安定雇用の解消に向けるべきであり、以下について質問をいたします。</p> <p>1. 非正規職員の現状について</p> <p>① 総人数、正職員比率、女性比率は。</p>

	<p>② 5年以上繰り返し更新されている職員数と通年勤務年数は。</p> <p>③ 各種手当や休暇の保証は。</p> <p>2. 雇用期間の改善について 「無期転換ルール」に倣い、無期雇用の検討は。</p> <p>3. 処遇の改善について 2017年の地方公務員法、自治法改正に伴う諸手当の支給と休暇制度の改善は。</p> <p>4. 正職員の定数増について 恒常的に必要な職種については、臨時職員ではなく正職員とすべきと考えるが。</p>
--	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。